

## 流されず、諦めず、こだわって！ 新幹線関西地本第14回定期大会

7月6日、新幹線関西地本は第14回定期大会を開催しました。

大会には、80名を超える代議員、傍聴者、来賓が結集し盛大に開催されました。

船出委員長は、反弹圧の闘い、組織強化・拡大の闘い、安全確立の闘い、平和・人権を守る闘いなど勝ち取るべき課題を提起し、この間推し進めてきた「流されず、諦めず、こだわった」職場闘争を、さらに推進することを訴えました。代議員からは、加藤誠二さんの解雇撤回を求めた11・4ストをはじめとした、反弹圧・反処分の闘い、職場闘争の教訓、九州の地にJR総連運動を再確立する闘いなど、この一年間の闘いの成果や反省、決意が力強く語られました。

大会終了後、本部鈴木体制を支える大懇親会を開催し、「命令と服従」の労務管理を打ち破り、さらに奮闘することを確認し合いました。

新たな  
船出体制を確立！  
上杉勝文さんを本部へ送り出し



### 新三役体制

執行委員長	船出 信政
執行副委員長	久保木清美
執行副委員長	康乗 真一
書記長	湊 伸一